

六本木交差点周辺の不法投棄対策として 公募デザインを用いた啓発事業を実施します

六本木交差点周辺における事業系ごみの長時間の放置や、不法投棄、ごみのポイ捨てなどを抑止するため、令和7年度に六本木商店街振興組合と連携して選定した不法投棄の防止を促すデザインサイン「ちいさなひとたち」を活用した、啓発事業を実施します。



▲デザインサイン

佐藤隆広（OHAGI）さん（グラフィックデザイナー）
デザインテーマ：「Roppongi に住まうちいさなひとたち」

デザイナーは「街中にある『意思のない余白』にごみが捨てられており、そこを『意思のある余白』にして自然とごみが捨てたくなる環境をつくりたい」想いを本デザインに込めています。



路面シール実装イメージ▶

1 事業概要

(1) 掲示物の設置

六本木交差点周辺約300mの範囲にて、外苑東通り、六本木通り及び周辺の区道に路面シールや横断幕を設置します。また、六本木商店街振興組合設置の都道上の商店街灯にシールを貼付します。

(2) 動画放映

東京メトロ六本木駅コンコースのサイネージ及び大正製薬ビジョン（六本木交差点横）で啓発動画を放映します。



▲横断幕実装イメージ



▲商店街灯実装イメージ



▲サイネージ動画

2 事業開始時期

令和8年10月1日から（予定）

3 デザインについて

六本木商店街振興組合と連携したデザインコンペを実施し、佐藤隆広さんのデザインを採用しました。（選考委員：葛西薫氏（アートディレクター）、廣村正彰氏（グラフィックデザイナー））

【問合せ先】

麻布地区総合支所協働推進課長

電話：03-5114-8802



つながる港、つなげる未来

港区は令和9年3月15日に
区政80周年を迎えます